

自民党総裁選「フルスペック型」での実施決定

石破総理の退陣にともない10月4日の臨時総裁選において党所属国会議員の295票と党員票295票の計590票の「フルスペック型」に決定

フルスペック型

国会議員票	党員票	合計
295票	295票	590票

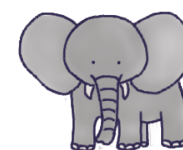
簡易型

都道府県連3票ずつ

国会議員票	地方票	合計
295票	141票	436票

総裁選挙に立候補できるのは、自民党所属の国会議員

国会議員 20 人に推薦され立候補



投開票

最初の投票で過半数の票を獲得すれば当選

最初の投票で過半数の票を獲得した候補がない場合は上位2人の決選投票

自民党総裁決定



首相指名選挙

少数与党のため、自民党総裁＝首相ではないが野党党首になる可能性は低いとみられる。